

平成 25 年度 施策・基本事業評価表(平成 24 年度振り返り)

作成日 平成 25 年 8 月 30 日

共通目標No.	4	共通目標名	人と文化を育むまち
施策No.	32	施策名	人権が尊重される社会の推進
主管課名	地域協働課	主管課長名	江幡遂守
関係課名	全ての課等		

施策が目指すすがた	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権が尊重され、尊厳を持って個人が生きることができる社会となっています。</li> <li>・性別による固定的な役割分担の意識をなくし、個性と能力が発揮される社会となっています。</li> <li>・市民と在住外国人が共に暮らしやすい環境が整い、多文化共生社会が実現しています。</li> </ul>
-----------	--

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市 事業所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権の大切さを理解し、一人ひとりの人権を尊重します。</li> <li>・男女共同参画の目的を理解し、実践します。</li> <li>・外国人が暮らしやすい地域社会になるよう協力します。</li> </ul>
	行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生への人権啓発活動や、DVIに対する相談等の支援を行います。</li> <li>・全庁を通じて各課等の所掌事務の執行や、公的な場で率先して男女共同参画の実践に取り組みます。</li> <li>・市民に対して男女共同参画の意識啓発を行います。</li> <li>・在住外国人が暮らしやすい環境を整えるとともに、日本語を教える日本語ボランティアの養成を支援します。</li> </ul>
	その他	

区 分		単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績
施策の トータル コスト	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	—	4 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	2 (2)			
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	1 (1)			
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	1 (1)			
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—				
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	—	1,925	0	0	0
	うち基本事業①を構成する事務事業の事業費小計	千円	—	—	1,220			
	うち基本事業②を構成する事務事業の事業費小計	千円	—	—	600			
	うち基本事業③を構成する事務事業の事業費小計	千円	—	—	105			
	うち基本事業④を構成する事務事業の事業費小計	千円	—	—				
	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	—	7			
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	—	3,200				
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費4,399円)	千円	—	—	14,077				
F. トータルコスト (B+E)	千円	—	—	16,002	0	0	0	
効率性 指 標	市民1人あたりにおける施策の	円	—	—	43			
	G. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	—	318			
	H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	—	361			
	I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	—	361			
参考	魚津市の人口	人	—	—	44,315			

施策No.	32	施策名	人権が尊重される社会の推進								
施策の成果達成にあたって優先的に取り組むべき主な取組み	基本事業名①		事業内容(活動内容)								
	人権の尊重及び啓発		人権が尊重され、尊厳を持って個人が生きることのできる社会の実現に向けた教育や啓発活動などの人権擁護事業を推進します。人権やDV(ドメスティック・バイオレンス)などに関する市民相談体制を充実します。								
	①に属する代表的な事務事業		事業内容(活動内容)								
	人権啓発事業		人権擁護委員・保護司と連携し、社会を明るくする運動等をはじめとした事業を展開し、人権を啓発します。								
	人権相談事業(人権擁護委員)		人権やDV(ドメスティック・バイオレンス)などの市民相談体制を充実させます。								
	非核平和事業		核兵器を廃絶し、世界の恒久平和の実現のため、非核平和都市を宣言し、住民啓発を行います。								
	子どもの権利推進事業		子どもの権利について市民の理解を深め、子どもの権利の尊重と保障を推進します。								
	基本事業①の目的【意図】		誰もが人権を尊重され、平和に暮らせる社会となっています。								
	成果指標名		単位	21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)					27年度(中間目標値)	32年度(最終目標値)
	人権を尊重し、お互いの個性と能力が発揮されてきていると感じる市民の割合		%	19.9	22年度 20.0 19.9	23年度 21.0 21.7	24年度 22.0 22.5	25年度 23.0	26年度 24.0	25.0	30.0
	基本事業名②		事業内容(活動内容)								
	男女共同参画の環境づくり		女性も男性も、家庭、子育て・教育、仕事、人づくり・まちづくりなど、あらゆる分野において、誰もが喜びも責任も分かち合い、個性と能力を十分発揮できる男女共同参画社会をつくりまします。								
	②に属する代表的な事務事業		事業内容(活動内容)								
	男女共同参画プラン(YOU&愛2006)推進事業		YOU&愛2006プランに関連指標を設定し、進捗状況を把握し総括します。								
	男女共同参画地域推進員、市民委員会事業		市民委員会委員や男女共同参画地域推進員による男女共同参画の推進と啓発を行います。								
	出会い・ふれあいイベント事業		人と人との出会いや交流を通して、独身男女の理想の相手探しのきっかけ作りを行います。								
	基本事業②の目的【意図】		一人ひとりがその能力や個性を十分に発揮し、喜びも責任も分かち合う男女共同参画社会が実現します。								
	成果指標名		単位	21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)					27年度(中間目標値)	32年度(最終目標値)
	魚津市審議会等への女性の参加率		%	29.0	22年度 30.0 28.4	23年度 31.0 29.7	24年度 32.0 30.8	25年度 33.0	26年度 34.0	35.0	40.0
	基本事業名③		事業内容(活動内容)								
	多文化共生社会の推進		在住外国人が日々暮らしやすい生活環境を整えます。そのために日本語ボランティアを育成し、日常生活で使う日本語や生活習慣を学ぶことにより、地域対応力を高めます。								
	③に属する代表的な事務事業		事業内容(活動内容)								
	生活ガイドブック作成事業		日本語ボランティアを育成するとともに、日本語ボランティアが在住外国人に日本語を教えます。								
	日本語ボランティア事業		在住外国人の住みやすい環境づくりのために多言語の生活ガイドブックを作成します。								
	基本事業③の目的【意図】		市民と在住外国人が共に暮らしやすい環境が整い、多文化共生社会が実現しています。								
	成果指標名		単位	21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)					27年度(中間目標値)	32年度(最終目標値)
	日本語ボランティア事業受講者数		人	15	22年度 15 15	23年度 16 17	24年度 17 18	25年度 18	26年度 19	20	25
	日本語ボランティア指導者数		人	9	22年度 9 9	23年度 11 22	24年度 12 19	25年度 13	26年度 14	15	20
基本事業名④		事業内容(活動内容)									
④に属する代表的な事務事業		事業内容(活動内容)									
基本事業④の目的【意図】											
成果指標名		単位	21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)					27年度(中間目標値)	32年度(最終目標値)	
				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度			

施策No.	32	施策名	人権が尊重される社会の推進
24年度の 評価結果 (基本事業 の成果を考 慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景(近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること)		
	ア. 成果水準の推移(成果水準がここ数年どのように推移しているかを中心に記述)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権に関するアンケート結果は、目標値より少し高い数値となりました。</li> <li>魚津市審議会等への女性の参加率は、目標値には達していないが、徐々に増加しています。</li> </ul>		
	イ. 近隣他市との比較(成果水準が近隣他市と比較してどうであるかを中心に記述)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画推進員の数は、1地区2人、市全体で26人。男性は11人と42%を占めています。(黒部市28人、滑川市18人)</li> <li>出会いふれ愛事業を市直営で行っているのは、近隣では魚津市だけです。</li> <li>日本語ボランティア事業は、黒部市と魚津市で取り組まれているが、滑川市にはありません。</li> </ul>		
	ウ. 住民期待水準との比較(成果水準が住民が期待していると思われる水準と比較してどうであるかを中心に記述)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画社会の実現に向けて意識・関心は高まっています。</li> <li>在住外国人の日本語習得への需要が高くなっています。また、指導者としてのボランティア意識も高くなっています。</li> </ul>		
	2. 施策の成果実績に結びついているこれまでの主な取り組み(事務事業)の総括 (ここ数年の間、施策及び基本事業の成果向上に貢献してきた主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)		
	<b>人権の尊重及び啓発</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>人権相談員、法務局と連携した啓発活動を行っています。</li> <li>男女共同参画の環境づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度から出会いふれ愛事業として、婚活事業を開始し、イベントの実施やメール登録者への情報提供を行いました。</li> <li>男女共同参画推進員が自ら企画、実施する講演会や寸劇などにより、住民への啓発を行いました。</li> </ul> </li> </ul> <b>多文化共生社会の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>魚津市で就労、結婚等で在住する外国人に、日本語ボランティアが日本語を教えるなど支援しています。</li> <li>日本語ボランティアの養成講座を開き、指導者の増員と既存ボランティアのレベルアップを図りました。</li> <li>国際交流サロンを開始しました。(H24)</li> <li>日本語ボランティアの「グルーブクラス」を開設しました(H24)。</li> </ul>		
	3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)		
<b>人権の尊重と啓発</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>小さいころからの差別のない社会構築に向けた教育が大切であり、小中学生に向けての人権啓発活動を推進します。</li> </ul> <b>男女共同参画の環境づくり</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>YOU&amp;愛2006プランの事業展開、指標達成を図る必要があります。</li> <li>DV防止のための啓発講座などに取り組むこととしています。</li> </ul> <b>多文化共生社会の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活が이드ブック(韓国語)を作成し、在住外国人を支援していきます。</li> <li>少子化対策からも、出会いや交流の場づくりが必要です。</li> </ul>			

部会評価 (協議結果、 今後の方針 及び課題等 について記 載)	施策の重要度	一般
	<p>すべての人々の人権が尊重され、社会のあらゆる分野において男女が性別にとらわれず能力を発揮できるよう市民・事業所・行政等が継続して事業に取り組んでいきます。</p> <p>少子化対策としては、市役所関係課によるワーキンググループを設置し、多方面での事業化に向けて検討します。</p> <p>在日外国人が暮らしやすい生活環境を整えるために、日本語ボランティアの育成等の事業を継続して取り組みます。</p>	

行政経営 戦略会議 評価 (施策の課題 及び方針)	施策の重要度	一般
	<p>◆すべての人々の人権が尊重され、社会のあらゆる分野において男女が性別にとらわれず能力が発揮できる社会の実現に向けて、市民、事業者、行政等が連携することで、男女共同参画が円滑に推進するよう取り組みます。</p>	